



新しい1年がスタートしました。新しい環境、新しいお友達、新しい先生たちとの1年が始まりますね。ワクワクしている人も緊張している人もいますが、少しずつ慣れていきましょう。張り切る一方で疲れも出やすくなります。規則正しい生活を心がけて元気に登校してください。

今年度もコロナと共存しながらの1年になるかと思います。保護者の皆様にはご不便をおかけすることもあるかもしれませんが、子どもたちが心身ともに安心・安全に学校生活を送れることを第一に、ご家庭と連携をしていきたいと考えています。

今年度もどうぞ、よろしくお願いいたします。

入学・進級
おめでとうございます



保護者のみなさまへ

① 毎日の健康チェックをお願いします

今年度も毎日の健康チェックをお願いします。土日や実習などで登校しない場合も記入して下さい。学校でも下校時の検温を記入していきます。健康チェック票は使用后、学校での保管となりますのでご了承ください。

② 「学校感染症報告書」を配付します

保健だよりと一緒に「学校感染症報告書」を配付します。学校感染症に罹患し、出席停止になった場合にご提出してください。よろしくお願いいたします。

③ 健康診断が始まります

欠席する場合は早めの連絡をお願いします。健康診断の結果、受診が必要な場合は「受診のおすすめ」を配付しますので、早めの受診をお願いします。また、未受診者は「受診報告書」を配付します。水泳の指導がある場合、「受診報告書」のご提出がないと授業に参加できませんのでご了承ください。

水泳の指導に関しては、後日お知らせを配付しますので、そちらをご確認ください。

また、受診の必要がない場合はまとめて健康手帳で結果をお知らせします。

養護教諭が変わりました

昨年度、勤務されていた^{つゆき みずき}露木 瑞記先生と、昨年度産休

に入られていた^{すがい きよ}菅井 季代先生は転勤されました。

今年度からは新たに、^{たけお ちか}武尾 千佳先生が着任されます。

引き続き、佐谷もおりますので1年間どうぞよろしくお願いいたします。

4月の保健目標

^{じぶん}自分のからだをよく^し知ろう！



学校で行う健康診断(視力・聴力)について

学校保健安全法には幼稚園から大学までを対象に健康診断の検査項目や実施学年が記載されています。各学部1年生が実施する心臓検診や高等部1年生のみが実施する結核検診の直接撮影法など、全員が実施しないのはそのためです。聴力検査は小4・6年、中2、高2は除くことができるとされており、本校では小学部1・2・3・5年生と中学部1・3年生、高等部1・3年生のみ行っています。

今回は、校医さんが行う検診ではなく学校が行う聴力検査と視力検査についてお伝えします。

① 聴力検査

耳の聞こえを調べる検査です。

学校では「オーディオメーター」という機械を使って検査をしています。右側のイラストにあるような赤と青のヘッドホンを装着し、高い音(4000Hz, 25dB)と低い音(1000Hz, 30dB)の2種類を検査しています。

Hz(ヘルツ)は音の周波数(高さ)を、dB(デシベル)は音圧(大きさ)を表しています。「オーディオメーター」で片方ずつ音を流すことができるのでヘッドホンを装着した状態で検査を行うことができます。音が聞こえたら付属のボタンを押したり、手をあげたり、教員とハイタッチをしたりなど、お子様の発達の段階に合わせて聞こえているかどうかを判断しています。

この検査で聞こえが難しい場合は、学校から受診のお勧めを配付しています。

日常生活に問題がないように思えても、静かな環境で聴力検査を行うことで低音の聞き取りにくさや、左右差などを発見することがあり、とても大切な検査の一つです。



② 視力検査

目の見え方を調べる検査です。手や黒いしゃもじの様な遮眼子(しゃがんし)という道具で片目を隠して片方ずつ検査を行っています。ランドルト環というCの文字でできた視標を使用し測定します。ちなみに、ランドルト環は世界共通の検査視標だそうです。

字ひとつ視標というものを使用し、○の切れ目がどこかを指さしや口頭で確認し、見え方を調べています。

ランドルト環での検査が難しい場合には、絵視標という4つのイラストを提示して行います。

絵視標は、トリ・イヌ・サカナ・チョウチョのモノクロ写真を使用します。

手元に2~4つ選択肢をだしておき、指標とマッチングして伝えたり、提示したイラストを口頭で伝えたりすることによって見え方を調べています。

1年に1度の検査なので、自分から発信できるようになったり、マッチングができるようになったりと、成長を感じることもできる検査でもあります。

検査が行えるようになると、視力検査の正確性があがったり受診につながったりするケースがあります。

学校では4つ(A:1.0以上、B:0.7以上、C:0.3以上、D:0.3以下)の指標で検査を行っています。C・D判定の場合は学校から受診のお勧めを配付しています。学習や就職など学校生活だけでなく卒後に向けても早い段階で受診につなげていただくと助かります。





今年度お世話になる校医さん・薬剤師さんを紹介します



本校には6名の校医と、1名の薬剤師がいます。からだの様子や調子について健康診断の際に校医さんに相談がある場合は「健康診断保健問診票」に記入してください。

内科	坪井秀夫 先生(坪井医院)
整形	久保田亘 先生(久保田整形外科医院)
眼科	金沢正治 先生(旭眼科医院)
歯科	増井峰夫 先生(増井歯科医院)
耳鼻科	東野一隆 先生(大磯耳鼻咽喉科ひがしのクリニック)
精神科	猪股誠司 先生(湘南福祉センター診療所)
薬剤師	宮木智子 先生



お薬の取り扱いについて

湘南養護学校では、医療機関で処方されたお薬のみお預かりしています。薬局などで購入された市販薬は安全性の面から、原則として基本的に服薬のお手伝いをすることができませんので、ご了承ください。



① 常用薬について

医師から決まった時間にのお定時薬のことです。体調にかかわらず毎日服用しているお薬や、風邪や花粉症などで一時的に飲んでいる定時薬は、学校で服薬することが可能です。薬の説明書を提出してください。

② 頓用薬について

症状が出たときに、使用する薬です。学校では、安全性の面からお預かりすることができません。ただし、緊急性や日常的に使用しているものに関しては、所定の手続きを行ったうえでお預かりすることが可能です。担任や保健室まで、ご連絡ください。

また、修学旅行など宿泊前に頓用薬を使用したい場合は、早めにご相談ください。



③ 災害時予備薬保管票

災害時に学校で待機するときに服用する薬です。3日間分のご用意をお願いしています。この場合、②の頓用薬をお預かりすることが可能です。ただし、医師や看護師などの医療従事者、保護者の到着を待ってからの服用になりますので、ご了承ください。年度の途中で服薬が始まったり、服薬量や内容が変更になったりした場合、災害時予備薬の変更もお願いしています。その際は、担任までご連絡ください。

健康診断日程

健康診断が始まりますので、服装や提出物、早めの欠席連絡等よろしくお願いします。

日	曜日	4月	日	曜日	5月	日	曜日	6月
1	水		1	金	開校記念日	1	月	
2	木		2	土		2	火	
3	金		3	日		3	水	
4	土		4	月		4	木	精神科検診 (小2/小3/小4/小5)
5	日		5	火		5	金	
6	月		6	水		6	土	
7	火		7	木		7	日	
8	水		8	金		8	月	
9	木	身体計測(小高・高3) 視力(中1・2)	9	土		9	火	
10	金	身体計測(小低)視力(中3・高2)	10	日		10	水	内科検診(小・中)
11	土		11	月		11	木	
12	日		12	火	尿検査1回目	12	金	
13	月	身体計測(中1・2) 視力(小高・高1)/聴力(高1)	13	水	歯科検診(高)	13	土	
14	火	視力(小低)/聴力(高3) 身体計測(中3)	14	木	精神科検診 (小6/中2/高3)	14	日	
15	水	身体計測(高2)/聴力(小5・中1)	15	金		15	月	
16	木	身体計測(高1)/聴力(小低・中3)	16	土		16	火	尿検査3回目
17	金	視力(高3)	17	日		17	水	歯科検診(小・中)
18	土		18	月		18	木	整形外科健診 (小1・中1・高1・希望者)
19	日		19	火		19	金	耳鼻科(欠)
20	月		20	水		20	土	
21	火		21	木	精神科検診(中3・高2)	21	日	
22	水		22	金	心臓検診 (小1・小4・中1・高1)	22	月	
23	木		23	土		23	火	
24	金		24	日		24	水	
25	土		25	月		25	木	精神科検診(小1・中1・高1)
26	日		26	火	尿検査2回目	26	金	
27	月		27	水	内科検診(高)	27	土	
28	火		28	木	耳鼻科検診(全)	28	日	
29	水		29	金		29	月	
30	木		30	土		30	火	
			31	日				